

6月20日朝礼 校長講話

今日も静かに待っていることができましたね。素晴らしいです。

先生は、いつもと違ってすっきりさわやかになってきました。皆さんの中にも、すっきりさわやかになってきた人がたくさんいます。

さて、気づいたら今日は6月20日です。1学期もあと1ヶ月となりました。そこで、始業式に先生が1年間を通してがんばってほしいことを3つお話ししました。覚えていますか。1つめは「あいさつをしよう」2つめは「なかよくしよう」3つめは「本物になろう」でした。今日は、それがどれくらい、自分の中でできていたか、一人一人が考えていることを「よくできた」「できた」「あまりできなかつた」の3段階で判断してみてください。

「あいさつをしよう」については、毎朝、門のところに立っていると、「おはようございます」というあいさつに、「おはようございます」とかえってきて、とてもいい気持ちになります。先日、地域の人に気持ちのいいあいさつができていた子がいました。あいさつされた人も、1日さわやかに過ごせたと思います。



「なかよくしよう」については、さっきと感じが違うね。先生は、なかまを中心に見ていると、よくできているなと思うし、2限放課や昼放課には、たくさんの人が集団で遊んでいる姿を見ると、とてもいいなと思っています。

3つめの「本物になろう」これがむつかしいね。たとえば、先週、中庭掃除の子がたくさんの草を取って見せてくれました。(本物だなあ)と思いました。先生は、ときどき教室の様子を見に行くのですが、先生の話を目で、耳で、心で聞いている姿は(本物だなあ)と思います。いろんな場面で、本物を目指してほしいと思います。

今日の振り返りを生かして、もっと、よりよい秋竹小学校をめざしていきましょう。